

令和6年度 へき地等学校及び小規模校等教職員研修B 実施要項

- 1 目的 へき地等学校の特性を生かした教育活動について理解を深めるとともに、地域の特性を生かした具体的な教育の実践について学ぶ。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校、高等学校、支援学校の校園長及び教職員
※へき地等学校の校園長及び教職員は必ず受講すること。

募集人数 80名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月6日(土) 9:00~12:40	自ら学び、思いを表現できる子どもをめざして —「ふりかえり」による非認知能力の活用— [授業見学・協議・実践発表]	大阪府へき地・遠隔小規模校 教育研究会 会長 等 茨木市立清溪小学校 教職員 等

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 茨木市立清溪小学校（茨木市大字泉原857）

J R 「茨木」 駅または阪急「茨木市」 駅から阪急バス「泉原」バス停下車、北西へ約700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
 (2) 来校時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
- 6 担当室 企画室

令和6年度 へき地等学校及び小規模校等教職員研修B シラバス

1 目的

へき地等学校の特性を生かした教育活動について理解を深めるとともに、地域の特性を生かした具体的な教育の実践について学ぶ。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

スクールリーダースタンダード						
	1	2	3	4	5	6
第4期(校長)	○	○			○	
第3期(教頭)	○	○			○	
第2期(首席・指導教諭)	○	○			○	
第1期(リーダー養成期)	○	○			○	

OSAKA教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期	○			○			○						○	○	○
第3期	○			○			○						○	○	○
第2期	○			○			○						○	○	○
第1期	○			○			○						○	○	○
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	自ら学び、思いを表現できる子どもをめざして －「ふりかえり」による非認知能力の活用－	<p>児童の発表など具体的な取組みを通して、へき地等学校の特性を生かした教育活動について認識を深め、今後の実践に生かす。</p> <p>地域の特性を生かした教育活動の充実について考え、へき地等学校教育の認識を深める。</p>	<p>授業見学・協議を通して、へき地等学校の特性を生かした教育活動の充実について考える。</p> <p>地域やPTAとの連携・協力体制の在り方等、具体的実践を聞き、地域の特性を生かした実践について学ぶ。</p>	